

31. 理化学研究所計算科学研究センター

はじめに

プログラムについて

プログラム一覧

プログラム内容

プログラムお問合せ



スーパーコンピュータ「富岳」で科学や社会が抱える課題を解決

「デジタルツインで最適解を導き出す」

あらゆるモノ、空間、機能、サービスがスマート化し、つながり合う複雑な世界が確実に現実化しつつあります。

このような社会における複雑に絡み合った課題の解決方法の一つが、

「さまざまな社会システムの横断的な連携と最適化」です。

それを実現するためには、コンピュータの中に再現した仮想社会と実社会を膨大なデータで繋ぎ合わせ（デジタルツイン）シミュレーション・ビッグデータ解析・AIによる予測の繰り返しにより解決策を検証する必要があり、それらの下地となるスーパーコンピュータの役割を学びます。



プログラムスケジュール例

- 10:00 理研R-CCSの活動と「富岳」概要説明
- 10:20 「富岳」研究成果動画視聴
- 10:40 「富岳」見学、質疑応答
- 11:00 研究者インタビュー動画視聴
- 11:20 まとめ
- 11:30 終了

実施場所：理化学研究所計算科学研究センター（R-CCS）
（神戸市中央区）
実施時間：10:00～12:00
13:30～15:00
15:00～17:00
所要時間：約90分
実施可能人員：10名～70名
実施費用：無料

①理研R-CCSの活動と「富岳」概要説明

「富岳」の概要を学びます。



②「富岳」研究成果視聴

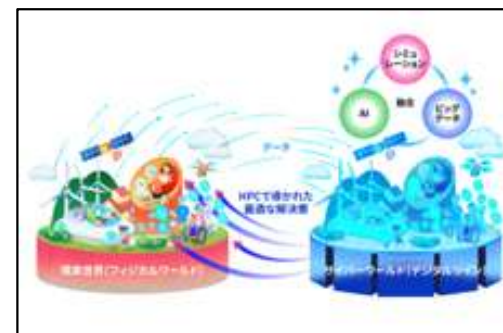
「富岳」で生み出された
さまざまな研究成果を学びます。

③見学後に質疑応答

実物の「富岳」を見て、
聞いてみたいことを質問しましょう。

④研究者インタビュー動画視聴

なぜ研究者になったのか、
中学高校生へのメッセージなどを含む
スーパーコンピュータの研究者の
インタビューをキャリアの参考にしよう。



31. 理化学研究所計算科学研究センター



学習のポイント

- ① スーパーコンピュータの役割と研究成果を学ぶ
- ② 「富岳」を通じて最先端科学について考える
- ③ 研究者の仕事とキャリアを知る



学習の流れ（モデル）

